

# 除染適正化プログラム

## 参考資料







写真 伐採した木が川縁に放置されている様子

作業標準（作業手順）

工 事 名	平成24年度田村市除染等工事	文書番号	
工 種 ・ 作 業 名	道路、ガードレール、側溝の除染	工事事務所名	田村市除染等JV工事(事)
協 力 会 社 名		営業所名	
作業標準配布先		(第1版) 制定日	24年 10月19日
要求品質・規格	道路での除染効果の目安 : 舗装 (高圧除染車) 250cpm・舗装 (高圧水洗浄) 350cpm 未舗装 (砂利) 250cpm・未舗装 (土壌) 250cpm・損傷部 300cpm・ガードレール280cpm・側溝250cpm		
作業員必要資格	車両系建設機械		
使用機械・性能	道路高圧除染車、散水車 (10t)、バキューム車、バックホウ (平積0.11m <sup>3</sup> )、 ハンドガイドローラー (600kg)、ホイールローダー (0.4m <sup>3</sup> )、トラック 排水管清掃車、スピンバック		
使用 道 具 類	アルミクリナー スポンジ、ウェス、霧吹、タンク、バケツ、スコップ、へら		
主要材料・規格	耐候性大型土のう		
保 護 具 等	保護メガネ、保護手袋、防塵マスク、ゴム手袋		

改 定 履 歴

改 定 日	改 定 理 由	版 名 称
(第1回改定) 年 月 日		第 2 版
(第2回改定) 年 月 日		第 3 版

(作業標準) 事前検討会出席者名簿			協力会社責任者サイン (受取のサイン)		
No.	所属	氏名	No.	所属	氏名
1			11		
2			12		
3			13		
4			14		
5			15		
6			16		
7			17		
8			18		
9			19		
10			20		

工種:道路の除染			
除染後の目安		道路での除染効果の目安 : 舗装(高圧除染車)250cpm・舗装(高圧水洗浄)350cpm ・未舗装(砂利)250cpm・未舗装(土壌)250cpm・損傷部 300cpm・ガードレール280cpm	
施工フロー	方法・留意点	使用材料・機械	安全
<p>道路高圧除染車による道路除染</p> <pre> graph TD     A[事前モニタリング] --&gt; B[始業前点検]     B --&gt; C[準備工]     C --&gt; D[高圧除染]     D --&gt; E[散水車(給水・排水)入替]           </pre>			
<p>事前モニタリング</p> <p>↓</p> <p>始業前点検</p> <p>↓</p> <p>準備工</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除染作業前に、事前のモニタリングを実施する。</li> <li>・使用機械について、作業開始前に点検を行い、点検簿に記載する。</li> <li>・作業箇所では、工事車両の前後に、誘導員を配置する。</li> <li>・作業開始箇所に、散水車(排水回収用)、道路高圧除染車、散水車(給水用)、バキューム車を配置する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路高圧除染車、散水車、バキューム車</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道での作業時は、誘導員を配置して行う。</li> <li>・誘導員の指示に従い、一般車との接触の無いようにする。</li> </ul>
<p>散水車(排水用)      道路高圧除染車      散水車(給水用)      バキューム車</p>			
<p>↓</p> <p>高圧除染</p> <p>↓</p> <p>散水車(給水・排水)入替</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水圧15Mpaに設定する。</li> <li>・使用水量10L/m2となる速度で、除染を行う。</li> <li>・高圧水噴射部から漏れた水を、バキューム車にて吸い込む。</li> <li>・ポンプ設備により、後方の散水車から道路高圧除染車に給水する。また、回収した洗浄水を前方の散水車へ、ポンプ設備により排水する。</li> <li>・給水用散水車の水が無くなった場合、または排水用散水車の容量が満水になった時点で、除染を一時停止し、散水車の入替を行う。</li> <li>・給水は、都路町古道小のプールにて行う。</li> <li>・排水は、地見城地区濁水プラントへ運搬する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路高圧除染車、散水車、バキューム車</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両同士の接触の無いよう、走行速度を合わせて行う。</li> <li>・一般車との接触が無いよう、中央線から身を出さないこと。</li> <li>・散水車が、規制部へ出入りをする際は、前後の通行を規制し、誘導員の指示で行う。</li> <li>・一般車最優先にて交通事故防止の徹底。</li> </ul>

工種: 道路の除染			
除染後の目安		道路での除染効果の目安 : 舗装(高压除染車) 250cpm・舗装(高压水洗浄) 350cpm ・未舗装(砂利) 250cpm・未舗装(土壌) 250cpm・損傷部 300cpm・ガードレール280cpm	
施工フロー	方法・留意点	使用材料・機械	安全
<div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">後片付け</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">事後モニタリング</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">完了</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業終了後、高压除染車の整備を行なう。</li> <li>施工完了し、路面が乾燥した状態で事後モニタリングを実施する。</li> </ul>		
<p>高压水洗浄による道路除染</p>			
<div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">事前モニタリング</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">始業前点検</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">準備工</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">高压除染</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">後片付け</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">事後モニタリング</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">完了</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除染作業前に、事前のモニタリングを実施する。</li> <li>使用機械について、作業開始前に点検を行い、点検簿に記載する。</li> <li>作業箇所では、作業エリアを明示する。</li> <li>高压洗浄機、給水タンク又は散水車を配置する。</li> <li>洗浄水をスムーズに回収するため、側溝内の整備を行ない、ポンプ又はバキューム車を配置する。側溝が無い場合は、下流側にバキュームを配置する。</li> <li>水圧15Mpa、使用水量20L/m<sup>2</sup>とで、除染を行う。</li> <li>洗浄水は、ポンプ又はバキューム車にて回収し、濁水処理設備へ運搬する。</li> <li>施工完了し、路面が乾燥した状態で事後モニタリングを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高压水洗浄機、散水車、トラック、タンク、ポンプ、バキューム車</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道での作業時は、誘導員を配置して行う。</li> <li>国道での作業時は、誘導員を配置して行う。</li> <li>洗浄水が飛び散らないよう、コンパネやシート等で養生する。</li> </ul>
			

工種:道路の除染			
除染後の目安		道路での除染効果の目安 : 舗装(高圧除染車)250cpm・舗装(高圧水洗浄)350cpm ・未舗装(砂利)250cpm・未舗装(土壌)250cpm・損傷部 300cpm・ガードレール280cpm	
施工フロー	方法・留意点	使用材料・機械	安全
未舗装道路の除染(損傷部含む)			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">事前モニタリング</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">始業前点検</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">除 草</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">事前モニタリング</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">砕石の被覆</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">後片付け</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">事後モニタリング</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">完 了</div>	<p>・除染作業前に、事前のモニタリングを実施する。ただし、草木が繁茂し進入が困難な場合は、草刈後に実施する。</p> <p>・使用機械について、作業開始前に点検を行い、点検簿に記載する。</p> <p>・肩掛け式草刈機により、草等の刈払を行う。</p> <p>・刈草は、飛散しないようシートで荷台を覆ったダンプまたはパッカー車を使用してチップヤードへ運搬する。</p> <p>・轍を無くすように、バックホウの排土板又はブルドーザにて不陸整正を行う。</p> <p>・切込砕石(40-0)を厚さ5cmで敷均す。(法肩から20cm部分は除く)</p> <p>・ハンドガイドローラにて十分締固める。</p> <p>・片付を行い、通行できる状態で、作業を終了する。</p> <p>・施工完了後、事後モニタリングを実施する。</p>	<p>・バックホウ、ブルドーザ</p>	<p>・国道での作業時は、誘導員を配置して行う。</p> <p>・草刈機は有資格者で作業する。</p> <p>・作業間隔は、3m以上とし接触を防止する。</p> <p>・重機作業エリアは、カラーコーン、バーにて明示し、立入禁止措置を行う。</p> <p>・道路脇が農地の場合、砕石がこぼれ落ちないように作業する。</p>

工種:道路の除染			
除染後の目安		道路での除染効果の目安 : 舗装(高圧除染車)250cpm・舗装(高圧水洗浄)350cpm ・未舗装(砂利)250cpm・未舗装(土壌)250cpm・損傷部 300cpm・ガードレール280cpm	
施工フロー	方法・留意点	使用材料・機械	安全
<p>ガードレールの除染</p> <pre> graph TD     A[事前モニタリング] --&gt; B[準備工]     B --&gt; C[拭き取り]     C --&gt; D[後片付け]     D --&gt; E[事後モニタリング]     E --&gt; F[完了]           </pre>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除染作業前に、事前のモニタリングを実施する。</li> <li>・カラーコーン、矢印板、看板により、作業箇所を区画する。</li> <li>・霧吹にてガードレールを湿らす。(下に垂れない程度)</li> <li>・濡らしたアルミクリーナー スポンジにて擦り取る。</li> <li>・濡らしたウェスにて、2度拭き取る。</li> <li>・発生した洗浄水は、濁水処理設備に運搬する。</li> <li>・施工完了し、路面が乾燥した状態で事後モニタリングを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミクリーナー スポンジ、ウェス、霧吹、ゴム手袋、バケツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般通行に支障がある箇所は、誘導員を配置する。</li> <li>・作業エリアから出ない様に作業を行う。</li> <li>・ウェスの汚れた面を再使用しない。</li> </ul>

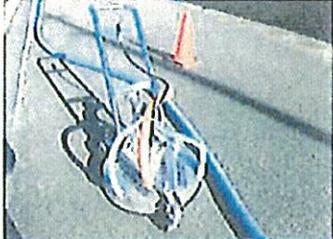
工種:側溝の除染			
除染後の目安	道路での除染効果の目安 : 舗装(高圧除染車)250cpm・舗装(高圧水洗浄)350cpm ・未舗装(砂利)250cpm・未舗装(土壌)250cpm・損傷部 300cpm・ガードレール280cpm ・側溝、蓋250cpm		
施工フロー	方法・留意点	使用材料・機械	安全
側溝の除染			
事前モニタリング	・除染作業前に、事前のモニタリングを実施する。		
↓			
準備工	・カラーコーン、矢印板、看板により、作業箇所を区画する。		・一般通行に支障がある箇所は、必要に応じ誘導員を配置する。
↓			
堆積物除去	・除去しやすい落葉、苔、泥等の堆積物をスコップ同を用いて除去する。 ・側溝のコンクリート目地が深い場合、へら等を用いて目地の堆積物を除去する。	・スコップ、へら	・作業エリアから出ない様に作業を行う。
↓			
高圧水洗浄	・蓋付部は排水管清掃車、蓋なしの部分は高圧水洗浄機、蓋はスピンバックを使用して水洗浄する(15Mpa、20L/m2程度)。	・排水管清掃車、高圧水洗浄機、スピンバック、給水車	・保護メガネの着用。 ・一般車優先で作業を実施する。 ・作業エリアを区分する。
			
			
↓			
後片付け			
↓			
事後モニタリング	・発生した洗浄水は、バキューム車やポンプ等を利用して回収する。回収した排水は、濁水処理設備に運搬する。	・バキューム車、ポンプ	・排水管清掃車、給水車上へ登る際は安全帯を使用する。
↓			
完了	・施工完了し、表面が乾燥した状態で事後モニタリングを実施する。		





写真 側溝の高圧洗浄実施状況（後方にバキュームあり）



写真 現地調査の際の側溝の状況 (1月13日)



写真 調査箇所にある川の様子

# 中里工務店

<参考資料①(5)-1>

25人 ✓

1/3

スクリーニング台帳  
田村市除染等事業

(場々)

No.	所属	氏名	月		火		12/12 水		13 木		14 金		15 土		16 日	
			AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
			(有) 篤青田組	■			✓		✓	✓						✕
(有) 篤青田組	■					✓	✓						✓	✓		
(有) 篤青田組	■					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
(有) 篤青田組	■					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
(有) 篤青田組	■					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
(有) 篤青田組	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
(有) 原町総建工業	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	休	休		
(有) 原町総建工業	■						✓	✓	休	休	✓	✓	✓	✓		
(有) 原町総建工業	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
(有) 原町総建工業	■						✓	✓	休	休	✓	✓	✓	✓		
(有) 原町総建工業	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附グローバル創建	■						✓									
附グローバル創建	■						✓									
附グローバル創建	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附グローバル創建	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附グローバル創建	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附安藤壽工業	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附安藤壽工業	■						✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附安藤壽工業	■						✓	✓			✓	✓	休			
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附協栄工業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附中里工務店	■															
附中里工務店	■															
(有) 佐和興業	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
"	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
"	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
"	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
"	■				✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
附中里工務店	■								✓	✓						

12月13日(木)天候

出 面 日 報 (正)

確認印	所長	担当者

○ 材料除深 工事 職種 七工 班名

◻ (有)原町総建工業

No	氏 名	時 間	普残	早残	深夜	作 業 内 容
1		11:30時~16:30時				屋根、壁拭取
2		時~時				}
3		時~時				
4		時~時				
5		時~時				
6		時~時				
7		時~時				
8		時~時				
9		時~時				
10		時~時				
計						



下記写真は、集積作業のため、法面上部に立てかけていた金属製熊手が、法面を転落し川の中に入水したため回収作業を行った行為を今回再現したものである。



川の中に入水した熊手を確認のため水辺へ接近する。

⇒



川底の足下を確認。

これ以降の所作は、報道されていないが川に水没した熊手の回収を行っている。

⇒



足下を確認し、枝に掴まり川の中に水没した熊手を引き揚げた。

⇒



引き揚げた熊手を手に岸辺に戻る。



回収された同型の金属製熊手



現場状況の再現結果を再確認した。

作業日報 (実績)

場々地区(責任者: )

工事名:平成24年度 田村市除染等工事

作業実施日:平成 24年 12月 15日 (土) 天気(雨/曇)

研究会社:鹿島・三井住友・日立プラントテクノロジーJV

工期:平成24年 7月 5日 ~ 平成25年 3月 29日

Main table with columns: 対象施設, 作業場所・名称, 施工数量 (予定, 実績, 単位), 作業内容・種別, 作業時間, 元請担当事業, 協力会社, 作業指揮者, 作業員数, 現場代理人, 安全統括, 担出・他, 使用器械 (名称, 仕様, 台数), 備考・特記.

Summary table with columns: 内容, 時間, 搬入, 搬出, 名称, 仕様, 数量, 時間, 場所, 時間, 立会者, 内容, 担当. Includes sub-sections for 指示事項 and 立会実施状況.

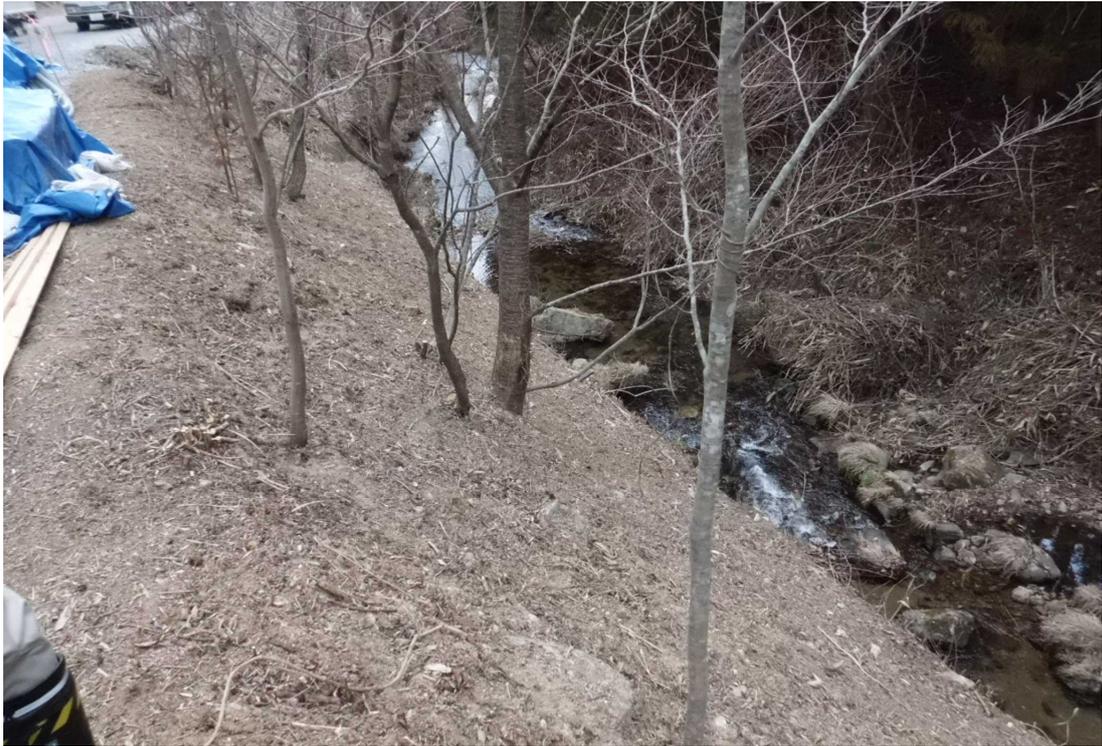


写真1 調査箇所の様子-1



写真2 調査箇所の様子-2

平成 25 年 1 月 16 日

環境省福島環境再生事務所  
所長 大村 卓 殿

鹿島・三井住友・日立プラントテクノロジー  
特定建設工事共同企業体  
田村市除染等工事事務所  
現場代理人 



不適切な状況に対する教育実施状況について

当工事において、除染初期に発生しました、川で長靴や道具類を洗浄した不適切な状況について、下記の通り教育し徹底を図りましたので、ご報告致します。

記

教育方法 : 朝礼・昼礼時、JV から長靴や道具類を川で洗浄しない等のモラル的な指示を口頭で実施。(安全指示については打合せ簿等の文書及び口頭で、モラル的な指示については口頭で実施。)

実施時期 : 10月初旬から、朝礼・昼礼にて適宜指示・指導を実施。

<参考資料①(10)-1>

平成 25 年 1 月 16 日

環境省福島環境再生事務所  
所長 大村 卓 殿

鹿島・三井住友・日立プラントテクノロジー

特定建設工事共同企業体

田村市除染等工事事務所

現場代理人

除染電離則に基づく特別教育の実施状況について

当工事における除染電離則に基づく特別教育の実施状況について、下記の通りご報告致します。

記

実施場所 : 鹿島建設(株) 福島県内除染関連総合事務所  
福島県双葉郡広野町上北迫字

実施時期 : WBC 受診日当日、上記事務所にて実施  
( 現場への入場は、WBC・特別教育を受けた次の日以降 )

講 師 : 当企業体 放射線管理グループ

教育修了証 : 教育修了後、修了証を各個人に発行

# 工事日報 (女平工区)

8/11

参考資料②(1)-1

前田・鴻池・大日本土木特定建設共同企業体

工事名	平成24年度槽薬町除染等工事		発注者		環境省 福島環境再生事務所		工区担当者		連絡先		立会予定時刻	作業員 会社名	人数
	作業所長	連絡先	連絡先	連絡先	連絡先	連絡先	連絡先	連絡先					
本日の実績 (11月27日 火) 天気 曇後晴													
作業場所	作業内容	使用機械	監督員	作業員 会社名	人数	作業場所	作業内容	使用機械	立会予定時刻	作業員 会社名	人数		
県道250号(木戸ダム上流) (乙次郎～望洋広場)	森林・法面除染 仕上げ 大型土のう積込	刈払機		(有)ユカ建設 2次(株)藤建	1 25	県道250号(木戸ダム上流) (乙次郎～望洋広場)	森林・法面除染 仕上げ 大型土のう積込	刈払機		(有)ユカ建設 2次(株)藤建	1 27		
県道250号(木戸ダム下流) (木戸ダム～トシネル)	森林・法面除染 仕上げ	刈払機		(株)ムソミ 2次(株)金井建設 2次(株)金井建設	2 17 8	県道250号(木戸ダム下流) (木戸ダム～トシネル)	森林・法面除染 仕上げ	刈払機		(株)ムソミ 2次(株)金井建設 3次(株)金井建設	2 17 11		
女平仮置場	仮置場大型土のう荷卸 破砕機修理	BH0.25			2	女平仮置場	草木破砕・大型土嚢荷卸し移動	MC-4000 BH0.25		㈱三瓶工務店 2次(有)松建工業 2次(有)昭和ENG	1 20 10		
県道250号(木戸ダム上流) (望洋広場～木戸ダム) (木戸ダム～望洋広場)	森林・法面除染 森林・法面除染			㈱三瓶工務店 2次(有)松建工業 2次(有)昭和ENG	1 19 9	県道250号(木戸ダム上流) (望洋広場～木戸ダム) (木戸ダム～望洋広場)	森林・法面除染 森林・法面除染			㈱三瓶工務店 2次(有)松建工業 2次(有)昭和ENG	1 20 10		
木戸ダム周辺	公園除染	刈払機		双葉森林組合	1 18	木戸ダム周辺	公園除染	刈払機		双葉森林組合	1 20		
女平町有林	森林・法面除染	刈払機		尾瀬林業 2次(株)リライ 2次(有)三井エンジニア	1 1 16	女平町有林	森林・法面除染	刈払機		尾瀬林業 2次(株)リライ 2次(有)三井エンジニア	1 1 19		
乙次郎～木戸ダム 女平仮置場	大型土のう運搬	4Tユニック 25TRC		外園運輸機工 外園運輸機工	2 1	乙次郎～木戸ダム 仮置場	大型土のう運搬 大型土嚢荷振り	4Tユニック 25TRC		外園運輸機工	2 1		
発電所周辺 女平集会所・仮置場	杭打ち・モニタリング スクリーニング、土のう線量測定			日立PT 2次サンエス(株) 2次サンエス(株)	4 1	発電所付近 女平仮置場・集会所	森林・法面モニタリング 土嚢線量測定 スクリーニング			2次サンエス(株) 2次サンエス(株)	4 1		
県道250号(木戸ダム上流) 県道250号(木戸ダム下流)	交通誘導(乙次郎～望洋広場～)			コアセくら整備保障 コアセくら整備保障	4 2	県道250号(木戸ダム上流) 県道250号(木戸ダム下流)	交通誘導(乙次郎～望洋広場～)			コアセくら整備保障 コアセくら整備保障	4 2		
女平町有林 仮置場出口	交通誘導 交通誘導			コアセくら整備保障 コアセくら整備保障	1 1	女平町有林 仮置場出口	交通誘導 交通誘導			コアセくら整備保障 コアセくら整備保障	1 1		
合計											136		

特記事項

合計 147



写真 1 - 1 情報提供のあった写真



写真 1 - 2 情報提供のあった写真と同一と思われる箇所の写真

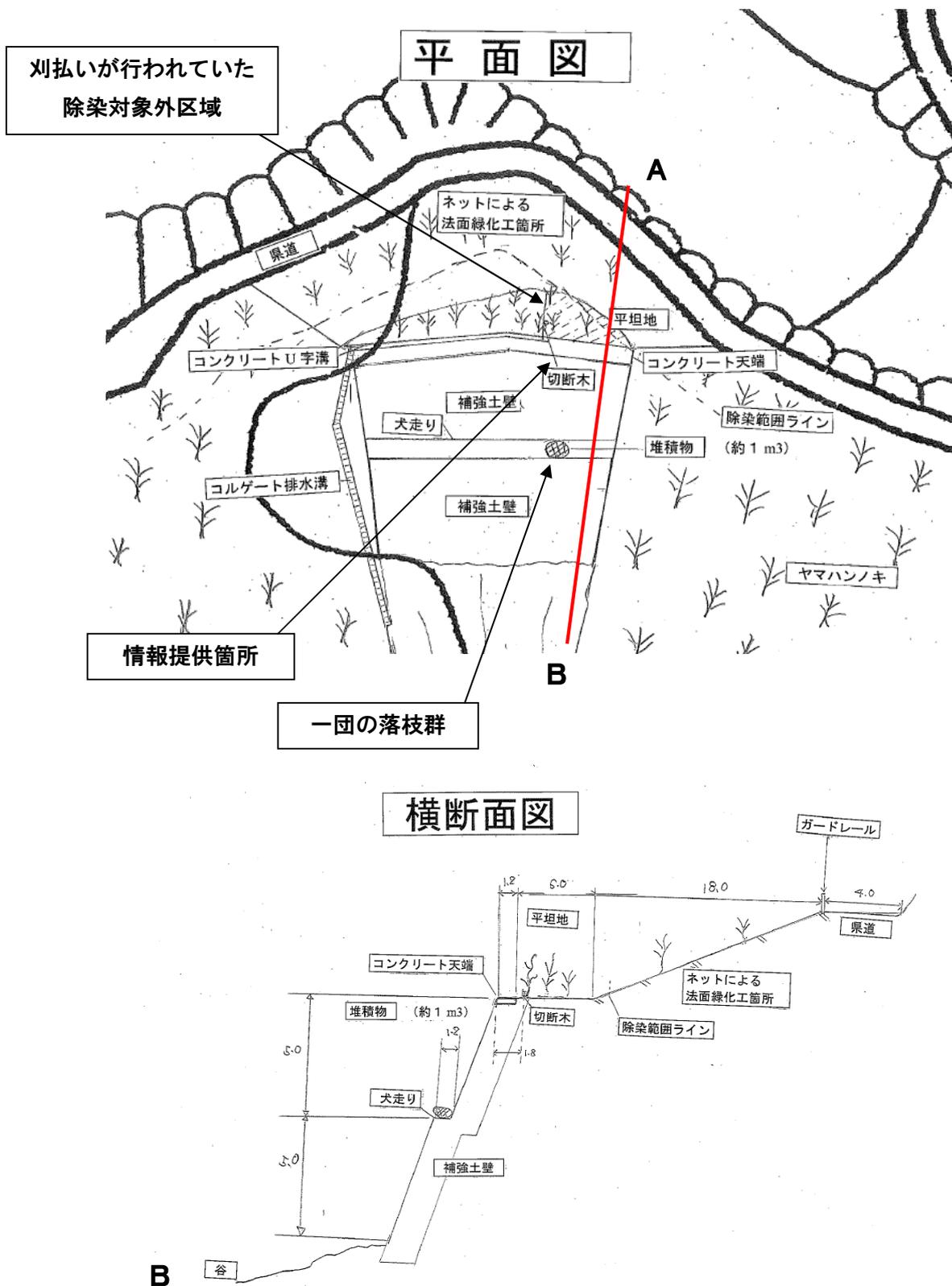


図 情報提供箇所付近の平面図（上）及び横断面図（下）（イメージ図）



写真 2 - 1 写真奥が、刈払いが行われていた除染対象外区域



写真 2 - 2 写真手前が、刈払いが行われていた除染対象外区域  
(写真 2 - 1 の逆側で撮影)



写真 2 - 3 刈払されていた灌木 (写真 2 - 2 の黒枠内の灌木)



写真 3 事業者により除染作業が既に行われた箇所



写真 4 - 1 崖途中の小段にあった一団の落枝群 (1)



写真 4 - 2 崖途中の小段にあった一団の落枝群 (2)



写真5-1 崖途中の小段にあった落枝群にあった落枝の切断面



写真5-2 落枝の切断面と一致すると思われる灌木の切断面  
(写真2-3の灌木)

# 工事日報 (大谷工区・下小埜工区)

参考資料②(3)-1 3/12

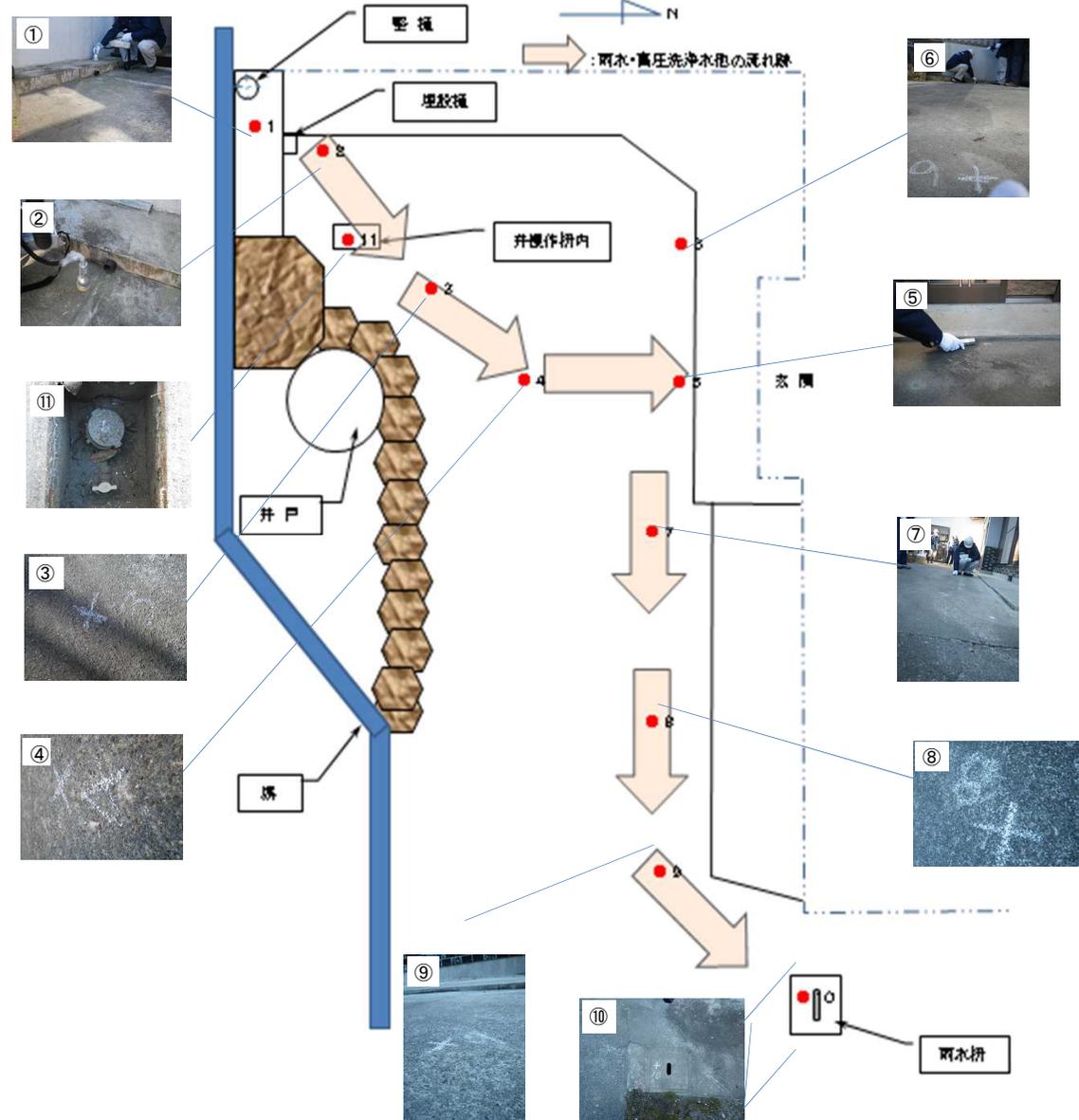
前田・鴻池・大日本土木特定建設共同企業体

工事名				平成24年度榎葉町除染等工事				発注者		環境省 福島環境再生事務所			
作業所長				連絡先				工区担当者		連絡先			
本日の実績 (12月17日) 天気 曇り								明日の予定 (12月18日)					
作業場所	作業内容	使用機械	監督員	作業員		作業場所	作業内容	使用機械	立会予定時刻	作業員			
				会社名	人数					会社名	人数		
大谷工区						大谷工区							
農地(今中・天神・仲平)	除草、土嚢詰、集積、袋詰め	ベレー・クラブ		加藤建設	29	農地(今中・天神・仲平)	除草、土嚢詰、集積、袋詰め、竹運搬	ベレー・クラブ		加藤建設	29		
総合グラウンド(補助・陸上競技場)	除草、集積、袋詰め	バックホウ		諸橋建設	14	総合グラウンド(補助・陸上競技場)	除草、集積、袋詰め	バックホウ		諸橋建設	15		
森林(西代他)	芝のすきとり、集積、袋詰め・仮置場圧縮梱包機操作	刈払機		諸橋建設	30	森林(西代他)	芝のすきとり、集積、袋詰め	刈払機		諸橋建設	22		
公園内通路	除草、集積、袋詰め			五大建設	1	仮置き場(山根)	圧縮梱包機操作			諸橋建設	10		
森林( )	除草、集積、袋詰め			不二代建設	13	公園内通路	除草、集積、袋詰め			五大建設	2		
仮置き場(山根)	タンク設置、排水パイプ設置			不二代建設	12	森林( )	除草、集積、袋詰め			不二代建設	14		
仮置き場(山根)	シート施工 保護マット搬入			岩野物産	10	仮置き場(山根)	タンク設置、排水パイプ設置			不二代建設	14		
仮置き場(山根)	圧縮梱包機試運転			大洋マシナリー	4	仮置き場(山根)	シート施工 保護マット搬入			岩野物産	11		
森林( )	森林除染			日立P( )	33	仮置き場(山根)	圧縮梱包機試運転			大洋マシナリー	3		
大谷全域道路・田畑	事前測定、データ作成			アトックス	6	森林( )	森林除染			日立P( )	34		
仮置き場(山根)	進入路造成、鉄板設置、山砂敷き均し、掘削			日起	3	大谷全域道路・田畑	事前測定、データ作成			アトックス	7		
)	着手前立会					仮置き場(山根)	進入路造成、鉄板設置、山砂敷き均し、掘削			日起	3		
)	着手前立会					仮置き場(山根)	出来形検査立会		10:00				
下小埜工区						)	着手前立会		13:00				
)	除染(堆積物除去、碎石削り取り、被覆)			草野建設	10	)	除染(堆積物除去、碎石削り取り、被覆、除染)			草野建設	10		
)	足場組立、除染(屋根、壁、樋)			草野( )	5	)	除染(屋根、壁、樋)			草野( )	5		
)	足場組立、除染(屋根、壁、樋)			草野( )	4	)	除染(屋根、壁、樋)			草野( )	4		
)	除染(屋根、樋)、足場解体			草野( )	5	)	除染(屋根、壁、樋)			草野( )	4		
)	足場組立			草野( )	4	)	除染(屋根、樋)、足場解体			草野( )	5		
)	除染(堆積物除去、碎石削り取り、被覆)			草野( )	5	)	除染(屋根、壁、樋)			草野( )	4		
)	ユニック、バックホウ、高所作業車オペレータ	高所作業車		日起	1	)	除染(堆積物除去、碎石削り取り、被覆)			草野( )	5		
他材料運搬	ユニックオペレータ・バックホウオペレータ	バックホウ・2/4ユニック				)	ユニック、バックホウ、高所作業車オペレータ	高所作業車		日起	1		
)	除染(除草、集積)			日立P( )	11	他材料運搬	ユニックオペレータ・バックホウオペレータ	バックホウ・2/4ユニック					
下小埜森林部	除染(除草、集積)			日立P( )	9	)	除染(除草、集積)			日立P( )	11		
)	除染(除草、集積)			日立P( )	7	下小埜森林部	除染(除草、集積)			日立P( )	9		
)	除染(除草、集積)			日立P( )	7	)	除染(除草、集積)			日立P( )	7		
)	除染(除草、集積)			日立P( )	7	)	除染(除草、集積)			日立P( )	7		
)	足場組立			日立P( )	7	)	足場組立、除染(屋根、壁、樋)			日立P( )	7		
)	事後測定			日立プラント	10	)	事後測定			日立プラント	10		
)	事前測定			( )		)	事前測定			( )			
スクリーニング					2	スクリーニング					2		
下小埜オペ作業				草野	4	下小埜オペ作業				草野	4		
				合計	246					合計	255		
特記事項													
立会者													

檜葉町下小埜工区個人宅庭 測定記録

モニタリング記録

	測定条件	測定日		変化率(②/①) (%)	備考
		①ベランダの高圧 水洗浄前(11/19)	②ベランダの高圧 水洗浄後(1/11)		
1	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	0.77	0.42	0.55	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	0.33	0.28	0.85	
	表面汚染計数率(cpm)	1610	780	0.484	
2	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.98	-	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.32	-	
	表面汚染計数率(cpm)	-	1390	-	
3	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	0.49	0.58	1.18	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	0.29	0.34	1.17	
	表面汚染計数率(cpm)	1460	1580	1.08	
4	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	0.48	0.48	1.00	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	0.31	0.34	1.10	
	表面汚染計数率(cpm)	898	910	1.01	
5	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.54	-	玄関前
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.3	-	
	表面汚染計数率(cpm)	-	2010	-	
6	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.35	-	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.28	-	
	表面汚染計数率(cpm)	-	690	-	
7	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	0.56	0.52	0.93	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	0.31	0.32	1.03	
	表面汚染計数率(cpm)	1400	1050	0.75	
8	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.46	-	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.32	-	
	表面汚染計数率(cpm)	-	780	-	
9	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	0.55	0.5	0.91	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	0.42	0.38	0.90	
	表面汚染計数率(cpm)	1000	850	0.85	
10	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	1.52	-	雨水枡フタ面
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.64	-	
	表面汚染計数率(cpm)	-	1210	-	
11	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	5.78	-	弁操作枡内
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	0.4	-	
	表面汚染計数率(cpm)	-	4100	-	
変化率平均 (比較可能な 1,3,4,7,9のみ)	1cm表面線量率( $\mu$ Sv/h)	-	-	0.91	
	1m空間線量率( $\mu$ Sv/h)	-	-	1.01	
	表面汚染計数率(cpm)	-	-	0.84	



H25.1.17

JAEA

檜葉町下小埜民家「井戸水」の測定結果について

檜葉町下小埜民家の井戸水を、採取し、Ge 半導体測定装置にて測定を行った結果を以下に示します。

測定装置：Ge 半導体測定装置

測定時間：1000sec

試料名	Cs134 濃度	検出限界 (Cs134)	Cs137 濃度	検出限界 (Cs137)
井戸水	N. D.	3.69	N. D.	3.82

測定単位 (Bq/l)

添付資料 P3 参照

以 上

γ線核種分析結果

原子力機構 福島環境安全センター

ファイル名	1301F0011.chn		
試料名	井戸水	採取場所	楢葉町
検出器	Ge-1 (No.1)	採取者	その他
測定者		採取開始	2013年 01月 11日 10時 30分
試料形状	V-3	採取終了	2013年 01月 11日 10時 30分
試料高さ	52 (mm)	測定日時	2013年 01月 16日 15時 47分
供試料量	3.33E-01 (ℓ)	測定時間	RT 1000.2 ( LT 1000.0 ) 秒
コメント			

エネルギー校正	2013年 01月 15日	効率校正	2012年 12月 14日	BG測定	2013年 01月 11日
---------	---------------	------	---------------	------	---------------

核種定量結果

No.	核種名	エネルギー (keV)	半減期	放射能濃度 (Bq/ℓ)	検出限界濃度 (Bq/ℓ)
1	I -125	35.492	59.408 D	N.D	5.41E+01
2	I -129	39.578	1.57E+07 Y	N.D	4.01E+01
3	Pb-210	46.539	8145.075 D	N.D	6.56E+01
4	Ce-143	57.356	1.377 D	N.D	2.64E+02
5	Am-241	59.541	432.200 Y	N.D	5.32E+00
6	Ce-144	80.120	284.893 D	N.D	1.67E+02
7	I -131	80.185	8.021 D	N.D	1.34E+02
8	Ba-133	80.997	3838.778 D	N.D	6.68E+00
9	Th-231	84.216	1.063 D	N.D	9.91E+02
10	Th-228	84.373	698.212 D	N.D	1.79E+02
11	Cd-109	88.040	462.600 D	N.D	6.64E+01
12	Nd-147	91.105	10.980 D	N.D	1.67E+01
13	Th-234	92.800	24.100 D	N.D	9.02E+01
14	Np-239	106.125	2.357 D	N.D	3.29E+01
15	Eu-152	121.782	4944.389 D	N.D	7.78E+00
16	Co- 57	122.061	271.790 D	N.D	2.77E+00
17	Eu-154	123.071	3138.594 D	N.D	6.01E+00
18	Ce-144	133.515	284.893 D	N.D	2.12E+01
19	Se- 75	136.000	119.779 D	N.D	4.45E+00
20	Co- 57	136.474	271.790 D	N.D	2.40E+01
21	Tc- 99m	140.511	2.748 D	N.D	9.48E+00
22	U -235	143.764	7.04E+08 Y	N.D	2.16E+01
23	Ce-141	145.441	32.501 D	N.D	5.02E+00
24	Ba-140	162.660	12.752 D	N.D	5.70E+01
25	U -235	163.358	7.04E+08 Y	N.D	5.15E+01

LTD:検出核種 (3σ未満) ND:検出されず

γ線核種分析結果

原子力機構 福島環境安全センター

核種定量結果

No.	核種名	エネルギー (keV)	半減期	放射能濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)
26	Ce-139	165.864	137.640 D	N.D	2.96E+00
27	Yb-169	177.214	32.026 D	N.D	1.07E+01
28	Mo- 99	181.063	2.748 D	N.D	1.75E+02
29	Ra-226	186.211	1600.000 Y	N.D	7.62E+01
30	In-114m	190.290	49.510 D	N.D	1.92E+01
31	Yb-169	197.958	32.026 D	N.D	8.40E+00
32	Te-132	228.160	3.204 D	N.D	8.45E+00
33	Pb-212	238.632	0.443 D	N.D	2.48E+04
34	Ra-224	240.986	3.660 D	N.D	1.86E+02
35	Xe-135	249.770	0.381 D	N.D	3.65E+04
36	Sn-113	255.050	115.090 D	N.D	1.64E+02
37	Th-227	256.250	18.720 D	N.D	4.97E+01
38	Se- 75	264.658	119.779 D	N.D	5.26E+00
39	Ge- 75	264.658	1.380 H	N.D	6.39E+28
40	Y - 93	266.900	0.424 D	N.D	2.01E+05
41	Tl-208	277.351	3.053 M	N.D	4.79E+01
42	Np-239	277.599	2.357 D	N.D	9.78E+01
43	Hg-203	279.197	46.612 D	N.D	4.31E+00
44	Ce-143	293.266	1.377 D	N.D	8.77E+01
45	Pb-214	295.224	3.824 D	N.D	3.66E+01
46	Pb-212	300.087	0.443 D	N.D	3.31E+05
47	Ir-192	316.508	73.831 D	N.D	3.65E+00
48	Cr- 51	320.082	27.703 D	N.D	3.31E+01
49	Eu-152	344.279	4944.389 D	N.D	1.08E+01
50	Pb-214	351.932	3.824 D	N.D	2.08E+01
51	Ba-133	356.017	3838.778 D	N.D	5.44E+00
52	I -131	364.489	8.021 D	N.D	5.85E+00
53	Sn-113	391.690	115.090 D	N.D	4.15E+00
54	Au-198	411.802	2.695 D	N.D	1.09E+01
55	Sb-125	427.875	1007.432 D	N.D	1.03E+01
56	Ag-108m	433.937	418.000 Y	N.D	3.45E+00
57	Ag-108	433.937	418.000 Y	N.D	6.21E+02
58	Te-129	459.600	33.600 D	N.D	4.01E+01
59	Cs-138	462.796	0.557 H	N.D	9.35E+00
60	Ir-192	468.072	73.831 D	N.D	5.97E+00

LTD: 検出核種 (3σ未満) ND: 検出されず

γ線核種分析結果

原子力機構 福島環境安全センター

核種定量結果

No.	核種名	エネルギー (keV)	半減期	放射能濃度 (Bq/l)	検出限界濃度 (Bq/l)
61	Sb-127	473.000	3.850 D	N.D	3.28E+01
62	Be- 7	477.595	53.120 D	N.D	2.51E+01
63	La-140	487.021	12.752 D	N.D	8.93E+00
64	Ru-103	497.080	39.260 D	N.D	3.18E+00
65	Sr- 85	514.007	64.840 D	N.D	3.93E+00
66	I -133	529.872	0.867 D	N.D	2.16E+02
67	Nd-147	531.016	10.980 D	N.D	2.56E+01
68	Ba-140	537.261	12.752 D	N.D	1.68E+01
69	I -135	546.557	0.274 D	N.D	2.35E+07
70	Cs-138	547.001	0.557 H	N.D	2.84E+01
71	In-114m	558.456	49.510 D	N.D	9.50E+01
72	Bi-207	569.702	31.550 Y	N.D	3.20E+00
73	Tl-208	583.191	3.053 M	N.D	2.46E+00
74	As- 74	595.847	17.770 D	N.D	6.76E+00
75	Ga- 74	595.847	8.120 M	N.D	3.53E+00
76	Sb-125	600.600	1007.432 D	N.D	1.84E+01
77	Sb-124	602.729	60.200 D	N.D	2.59E+00
78	Cs-134	604.721	754.168 D	N.D	3.69E+00
79	Bi-214	609.312	3.824 D	N.D	1.98E+01
80	Ru-103	610.330	39.260 D	N.D	6.07E+01
81	Rh-106	621.940	373.590 D	N.D	3.28E+01
82	Ru-106	621.940	373.590 D	N.D	3.28E+01
83	Ag-108	632.970	418.000 Y	N.D	1.70E+02
84	Ag-110m	657.762	249.790 D	N.D	3.82E+00
85	Ag-110	657.762	249.790 D	N.D	7.99E+01
86	Nb- 97	658.080	1.202 H	N.D	3.94E+00
87	Cs-137	661.657	30.070 Y	N.D	3.82E+00
88	I -132	667.718	3.204 D	N.D	9.88E+00
89	Zn- 63	669.620	0.641 H	N.D	3.96E+01
90	Au-198	675.884	2.695 D	N.D	1.46E+03
91	Sb-127	685.700	3.850 D	N.D	2.47E+01
92	Te-129m	695.880	33.600 D	N.D	1.17E+02
93	Zr- 95	724.199	64.020 D	N.D	6.63E+00
94	Bi-212	727.330	0.443 D	N.D	1.37E+05
95	Mo- 99	739.500	2.748 D	N.D	7.48E+01

LTD:検出核種 (3σ未満) ND:検出されず

γ線核種分析結果

原子力機構 福島環境安全センター

核種定量結果

No.	核種名	エネルギー (keV)	半減期	放射能濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)
96	Zr- 97	743.360	0.705 D	N. D	6.25E+02
97	Sr- 91	749.800	0.401 D	N. D	1.12E+05
98	Zr- 95	756.729	64.020 D	N. D	5.93E+00
99	Nb- 95	765.794	34.975 D	N. D	3.39E+00
100	I -132	772.600	3.204 D	N. D	1.49E+01
101	Bi-212	785.370	0.443 D	N. D	1.03E+06
102	Cs-134	795.864	754.168 D	N. D	4.32E+00
103	Tl-206	803.100	4.199 M	N. D	6.53E+04
104	Co- 58	810.775	70.860 D	N. D	3.79E+00
105	Cs-136	818.514	13.160 D	N. D	4.81E+00
106	Mn- 54	834.848	312.300 D	N. D	3.20E+00
107	I -135	836.804	0.274 D	N. D	2.39E+07
108	Mn- 56	846.771	0.107 D	N. D	1.54E+15
109	Cs-138	871.800	0.557 H	N. D	5.37E+01
110	Ag-110m	884.685	249.790 D	N. D	4.34E+00
111	Sc- 46	889.277	83.790 D	N. D	3.67E+00
112	Rb- 88	898.042	0.296 H	N. D	2.38E+01
113	Y - 88	898.042	106.650 D	N. D	3.88E+00
114	Ac-228	911.204	2100.188 D	N. D	1.31E+01
115	Ac-228	968.971	2100.188 D	N. D	1.88E+01
116	Pa-234m	1001.030	70.200 S	N. D	3.10E+02
117	Cs-138	1009.780	0.557 H	N. D	9.43E+00
118	Sr- 91	1024.300	0.401 D	N. D	8.72E+04
119	I -135	1038.760	0.274 D	N. D	2.24E+07
120	Rh-106	1050.390	373.590 D	N. D	2.09E+02
121	Ru-106	1050.390	373.590 D	N. D	2.09E+02
122	Bi-207	1063.660	31.550 Y	N. D	4.89E+00
123	Fe- 59	1099.250	44.503 D	N. D	7.21E+00
124	Zn- 65	1115.550	244.260 D	N. D	7.58E+00
125	Bi-214	1120.290	3.824 D	N. D	7.25E+01
126	Sc- 46	1120.550	83.790 D	N. D	3.42E+00
127	Ta-182	1121.300	114.430 D	N. D	7.70E+00
128	I -135	1131.510	0.274 D	N. D	9.40E+06
129	Co- 60	1173.240	1925.379 D	N. D	3.66E+00
130	Y - 91	1204.770	58.510 D	N. D	1.13E+03

LTD:検出核種 (3σ未満) ND:検出されず

γ線核種分析結果

原子力機構 福島環境安全センター

核種定量結果

No.	核種名	エネルギー (keV)	半減期	放射能濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)
131	Ta-182	1221.410	114.430 D	N.D	1.37E+01
132	I -135	1260.410	0.274 D	N.D	7.09E+06
133	Eu-154	1274.440	3138.594 D	N.D	1.26E+01
134	Na- 22	1274.530	950.344 D	N.D	4.99E+00
135	Fe- 59	1291.600	44.503 D	N.D	8.55E+00
136	Co- 60	1332.500	1925.379 D	N.D	3.66E+00
137	Na- 24	1368.630	0.623 D	N.D	1.17E+03
138	Cs-138	1435.800	0.557 H	N.D	4.15E+00
139	I -135	1457.560	0.274 D	N.D	4.23E+07
140	K - 40	1460.830	1.28E+09 Y	N.D	5.70E+01
141	La-140	1596.210	12.752 D	N.D	4.81E+00
142	I -135	1678.030	0.274 D	N.D	2.73E+07
143	Sb-124	1690.980	60.200 D	N.D	9.54E+00
144	I -135	1791.200	0.274 D	N.D	3.24E+07
145	Mn- 56	1810.770	0.107 D	N.D	7.36E+15
146	Rb- 88	1836.060	0.296 H	N.D	1.81E+01
147	Y - 88	1836.060	106.650 D	N.D	4.27E+00

LTD:検出核種 (3σ未満) ND:検出されず

参考資料③(1)-1

工事名:平成24年度川内村除染等工事

作業日報

請負会社:大林・東亜特定建設工事共同企業体(かえるかわうちJV)

環境省 監督員

平成 24 年 12 月 17 日 ( 月 )  
 工期 平成24年7月30日~平成25年3月29日(天候: )

現場代理人 監理技術者 工区長 担当:他

業務名	業務数量		作業内容(第3工区)	作業時間	元請・協力会社名	作業員数	使用機械		資格	安全管理のポイント	受領者サイン
	予定	実績					名称	仕様			
除染	1		(剥取り)砂入れ他(班)7人 大山神社~(剥取り)間(森林)	8:00 ~ 17:00		7	重機	履掛		○ハツバリに近づきすぎない ○重機作業の範囲確保	
			宅(庭、剥取り)班7人	8:00 ~ 17:00		8	フェンソー	E/G		○保護メガネの使用	
			宅(庭、剥取り)班7人	8:00 ~ 17:00		11	BH	0.1m3級		○排水接続時に注意する	
			宅(庭、剥取り)班7人	8:00 ~ 17:00		7	DT	2t, 3t		○安全ロープの結束の巻き確認	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		17	ユック	4t		○立木等運搬の時足元確認	
			現場内フレコン運搬→仮仮置場	8:00 ~ 17:00		7	クレーン	2t吊り		○立馬は水平セット使用	
			河原組置場(砂入れ)、グループホーム(他)	8:00 ~ 17:00		7	高所作業車	2		○小川沿いは、足を十分踏かぬ	
			宅(剥取り、砂石他)入替	8:00 ~ 17:00		7	2tトラック	2t		○斜面での車刈は滑りに注意	
			宅(剥取り)	8:00 ~ 17:00		6				○雑等使用の時体勢良く	
			宅(剥取り)班7人	8:00 ~ 17:00		12				○堆積物除去の時足元確認	
測定			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		8				○道路幅が狭いので中央へ出ない	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		7				○斜面移動時は周囲足元確認	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		10				○作業前の現地確認	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		10				○オペア作業員の合図ははっきり行う	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		4				○玉掛け確認 吊り能力内の作業	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		7				○作業場所毎の特性把握	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		10	重機、フェンソー	E/G		○高所作業時の安全帯使用	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		12	BH、ユック、高車、24DT	E/G		○オペア作業員の合図ははっきり行う	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		6				○立馬使用は水平セットで使用	
			宅(庭、剥取り)	8:00 ~ 17:00		6					
合計: 172											

内容	時間	搬入	搬出	名称	仕様	数量	時間	資機材の搬入・搬出	
								仕様	数量
				砕石5-25		2台	8:30 ~	開始	7:45
								終了	17:00
作業開始・終了の連絡									待機等

就労者数	前日実績	車両台数	指示事項		
			指示音	対応者	指示内容
元請職員	7名	2名	通勤車両	45台	①足元サイン・航空機サイン! 安全帯サイン! 重機サイン! 等、指差し呼称を励行すること。 ②危険予知活動は各作業場所の特性を反映し、全員参加で勘違いしないよう具体的な内容とすること。 ③作業指揮者は作業前の状況(安全・インフラ等)を確認し、作業指示を与えること。 ④作業終了時の片付け整理、飛散物養生の確認をしてくださいます。 ⑤高所作業車使用前に架線の明示、家庭作業車の接触の無いよう昇降リ誘導してください。 ⑥退場時間の調整を行って、円滑にスクリーニングス・サーベイができるように配慮してください。
作業員	172名	68名	工事車両	8台	
計	179名	70名	構内常駐	5台	

memo:

県道36号線、新山トンネル付近、舗装工事のため通行の際に注意が必要。





写真 12月17日 指摘された個人宅における高圧洗浄の様子（ポンプピットが設置されている）



写真1 指摘された個人宅の表土剥ぎ取りの状況

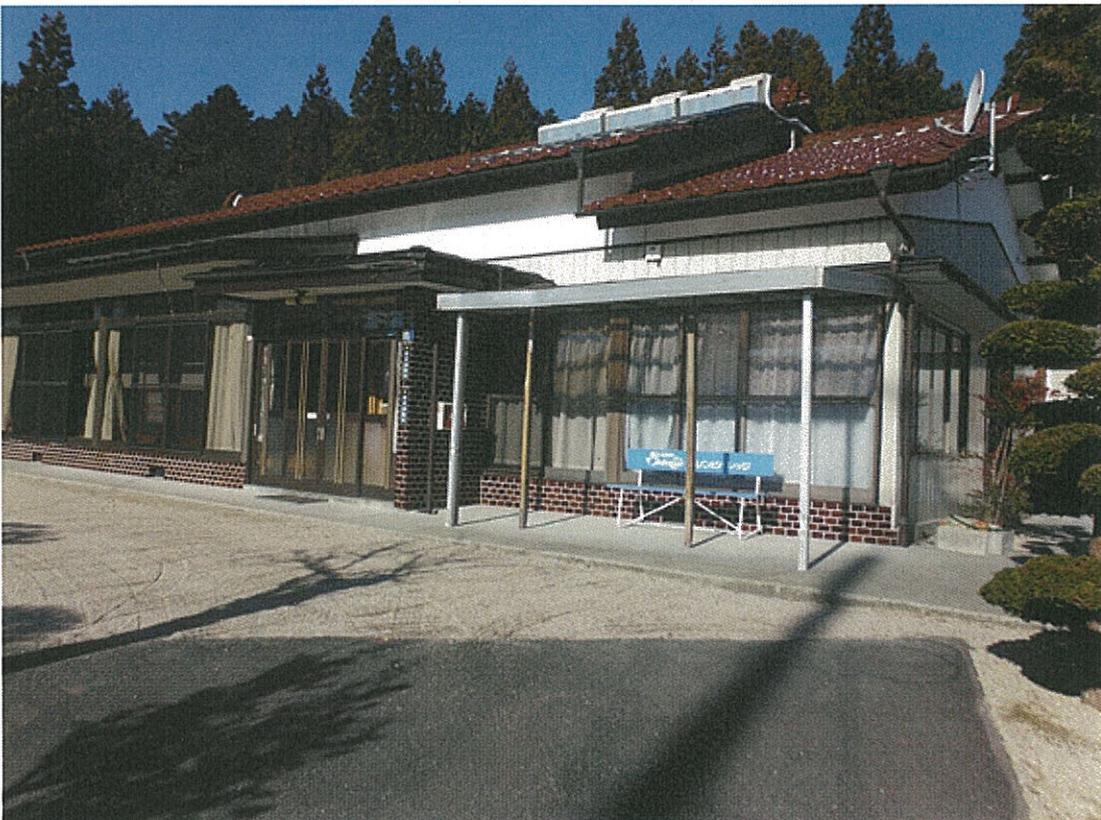


写真2 指摘された個人宅の現場確認時の状況。表土が剥ぎ取られ、適切に土が入れ替えられている。(1月7日撮影)



写真 森林除染における、  
大型土のう（フレキシブルコンテナバッグ）への梱包事例

参考資料④(1)-17  
8月

工事・安全衛生環境打合せ書・2		平成24年度飯館村除染等工事 (その1)		当日の重点安全衛生実施事項		検査者		検査項目		検査結果		検査者	
工事 担当者	業者名	打合せ 日時	打合せ 場所	打合せ 内容	実施 場所	実施 回数	実施 状況	実施 結果	実施 内容	実施 結果	実施 内容	実施 結果	実施 内容
③		H24年12月18日	火曜の予定	飯館村に5800kgの放射能の防止 作業管理 放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	飯館村 飯館村 飯館村	1 3 7 7	1 1 1 1	1 1 1 1	作業管理の確立 放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	○ ○ ○ ○			
④				放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	飯館村 飯館村 飯館村	1 1 1	1 1 1	1 1 1	放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	○ ○ ○			
①				放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	飯館村 飯館村 飯館村	1 8 3	1 1 1	1 1 1	放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	○ ○ ○			
②				放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	飯館村 飯館村 飯館村	1 1 1	1 1 1	1 1 1	放射能の測定 放射能の測定 放射能の測定	○ ○ ○			

27/6

1

本表は「工事・安全衛生環境打合せ書」の正式な記録として使用する。

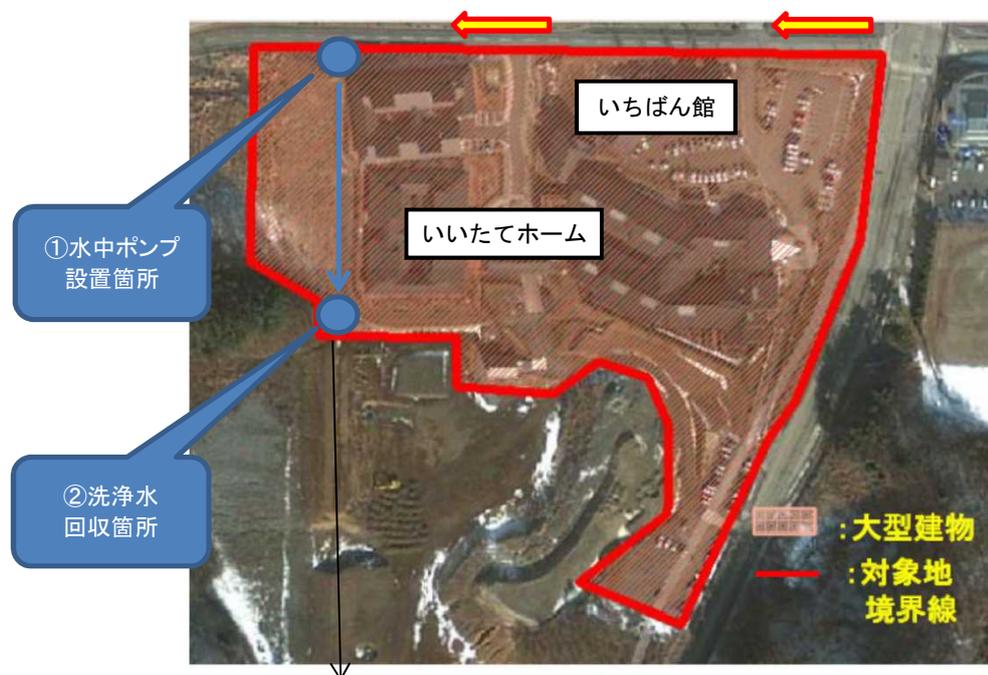
大成建設株式会社

\* しいたてホーム、いちばん館 (洗浄水回収箇所:位置図 <参考資料④(2)-1>

\* 洗浄水回収方法について

①敷地外周に排水設備(U字溝)が整備されていましたので、高圧洗浄水は最終的に敷地北側にある道路脇のU字溝に集水される。U字溝内に土のうで堰を造った箇所に水中ポンプを設置(①)し、サクシオンホースにて洗浄水回収箇所(②)に集積を行った。

平面図(しいたてホーム、いちばん館)



場所:しいたてホーム(西側)  
洗浄水回収設備



参考写真

